2 種類の Adaptive Server Anywhere 用の 2 種類の ODBC データソースの設定

注意: この文書は、ODBC コネクティビティを使用して Adaptive Server Anywhere 7.0.1 (918) と 7.0.2 (1402) の両方を Windows2000 Professional で実行していることを前提としています。ただし、 一般的なアプローチは他のビルド (つまり、ASA 7.0.1 (918) と ASA 7.0.1 (1165)) でも機能しま す。

Adaptive Server Anywhere 7 の 2 種類のインスタンスを使用するための ODBC の設定:

前提:会社 'A' は Adaptive Server Anywhere 7.0.1 (918) を必要としており、会社 'B' は Adaptive Server Anywhere 7.0.2 (1402) を必要としている

必要な手順:

注意:これらの変更は ASA 用の 2 種類の ODBC ドライバを実行する場合に有効ですが、レジスト リの変更は自己責任で行ってください。

会社 'A' の ODBC ドライバの設定

- 1) レジストリ・エディタを起動して、必要な社名またはラベルを追加します。
 - a) [スタート] [ファイル名を指定して実行] [Regedit] (または Regedt32*) をクリックしま す。
 - b) "HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥ODBC¥ODBCINST.INI¥ の下で次の操作を行 います。

"SybaseCompanyA701" を追加します。

"SybaseCompanyA701 Translator"を追加します。

注意:SybaseCompanyA701 は任意の名前にすることができます。

2)2 つのキー・エントリを設定します。最初のキーについては、次の文字列を追加する必要がありま す。

a) Driver

b) Setup

- 3) 'Driver' と 'Setup' の値を設定します。
 - a) Driver をダブルクリックして、次のように入力します。

C:\Program Files\Sybase\SQL ANYWHERE 701\WIN32\dbodbc7.dll

注意:これは、SQL Anywhere 7.0.1 (918) に属する dbodbc7.dll になります。

dll ファイルを右クリックし、プロパティを選択してからバージョンを選択すると、バージョンを確認できます。

b) Setup をダブルクリックして、次のように入力します。

C: ¥Program Files ¥Sybase ¥SQL ANYWHERE 701 ¥WIN32 ¥dbodbc7.dll

注意:a)の注意と同じです。

Registry Editor	<u> </u>
Registry Edit Tree View Security Options Window Help	
HKEY_LOCAL_MACHINE on Local Machine	
- Cal SQL Server	Driver : REG_SZ : C.\Program Files\Sybase\SQL Anywhere 701\win32\dbodbc7.dll
- 🍋 SybaseCompanyA701	Setup : REG_SZ : C:\Program Files\Sybase\SQL Anywhere 701\win32\dbodbc7.dll

4) 次の文字列を ODBC Driver Key に追加します。

a) KEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥ODBC¥ODBCINST.INI¥ODBC の下で、'ODBC Drivers' をダブルクリックします。

b) 'SybaseCompanyA701' という文字列を追加します。

c) 'SybaseCompanyA701' をダブルクリックします。

d)Installed という値を入力します。

Registry Editor	<u>_ </u>
<u>R</u> egistry <u>E</u> dit <u>T</u> ree <u>V</u> iew <u>S</u> ecurity <u>O</u> ptions <u>W</u> indow <u>H</u> elp	
HKEY_LOCAL_MACHINE on Local Machine	·
- Code Contraction - Code Code Code Code Code Code Code Code	SybaseCompanyA701 : REG_SZ : Installed
I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	SybaseCompanyB702 : REG_SZ : Installed

5) 次の文字列を ODBC Translators Key に追加します。

a) HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥ODBC¥ODBCINST.INI¥ODBC の下で、'ODBC Translators' をダブルクリックします。

b) 'SybaseCompanyA701 Translator' という文字列を追加します。

c) 'SybaseCompanyA701 Translator' をダブルクリックします。

d) Installed という値を入力します。

Registry Editor	×
<u>R</u> egistry <u>E</u> dit <u>Tree View Security Options Window H</u> elp	
HKEY_LOCAL_MACHINE on Local Machine	A
	MS Code Page-Übersetzer : REG_SZ : Installed
– 🤭 ODBC Translators	SybaseCompanyA701 Translator : REG_SZ : Installed
•	SybaseCompanyB702 Translator : REG_SZ : Installed
•	

6) CompanyA701 の DSN を作成します。

a) [スタート] - [設定] - [コントロール パネル] - [管理ツール] - [データ ソース (ODBC)] をクリックします。

b)[システム DSN] タブをクリックします。

c)[追加]をクリックします。

d)SybaseCompanyA701 を選択します。

lystem Data Sources:	N File DSN	Drivers Tracing Connec	tion Pooling Abou
Name		Driver	A <u>d</u> d
Connect ODBC-OLE ECDCMusic SubaseCompanyA70	DB Adapter	PB INTERSOLV 2.00 ODBC- Microsoft Access Driver (*.md SubaseCompany/201	<u>R</u> emove
SybaseCompanyB702	2	SybaseCompanyB702	Configure.

- e) 必要な情報を入力します。[データベース] タブでは、全体のパスとエンジンへのパスを [開始] テキスト・ボックスに入力します。
 - 注意:C:¥Program Files¥Sybase¥SQL Anywhere 701¥dbsrv7, (これは、会社 A に属する Sybase サーバへのパスです)

7) 会社 B についても、まったく同じ手順を繰り返します。ただし、SybaseCompanyA701 ではなく SybaseCompanyB702 を使用します。

注意:

Regedt32.exe の使用

Windows 2000 には、Regedt32.exe (32 ビット) と Regedit.exe (16 ビット) という 2 種類のレジスト リ・エディタが用意されています。Regedt32.exe は、*systemroot*¥system32 フォルダに自動的にインス トールされます。Regedit.exe は、*systemroot* フォルダに自動的にインストールされます。

Regedit.exe は、主に検索用として Windows 2000 に付属しています。Regedit.exe を使用してレジスト リに変更を加えることは可能ですが、すべての機能やデータ型を正しく表示または編集できるわけで はありません。Regedit.exe には、次の機能はありません。

- レジストリ・キーのセキュリティは設定できない。この機能が必要な場合は、Regedt32.exe を使用 する。
- REG_EXPAND_SZ と REG_MULTI_SZ データ型の値を表示または編集できない。Regedit.exe を使用して REG_EXPAND_SZ の値を表示しようとすると、その値はバイナリ・データ型として表示される。また、上記のいずれかのデータ型を編集しようとすると、データ型が REG_SZ として保存されるため、そのデータ型は正しく機能しない。これらのデータ型を表示または編集するには、Regedt32.exe を使用する。

Microsoft は、検索用にのみ Regedit.exe を使用し、レジストリの編集が必要な場合は Regedt32.exe を 使用することを推奨しています。

Regedt32.exe を起動するには、次の手順に従います。

1. [スタート] をクリックしてから、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。 2. Regedt32 と入力して [OK] をクリックします。